

# きだこうへい市政報告 vol. 3

福山市議会議員 喜田紘平 第三回市政報告

平成29年10月

お待たせ致しました！  
3回目の報告をお届けさせていただきます！

6月の一般質問では、発達障害のある子ども達への対応や環境整備について市長・教育長に質しました。

文科省の発表で通常学級に在籍する児童・生徒の6.5%（15人にひとりの割合）で発達障害のある子ども達がいると言われています。本市でも、小学校・中学校共に、全児童数・生徒数は減少傾向にあります。特別支援学級の児童数や生徒数・学級数は共に増加傾向にあります。

一方、就学前検診においても、年々相談者が増加しています。少子化の中にあっても、支援が必要な子ども達はこれからますます増えていく傾向にあり、こういった特性のある子ども達への支援体制づくりが本市として急務であると感じています。



35歳

## ～平成29年度 福山市議会本会議 6月定例会 きだこうへいによる一般質問～

掲載は一部抜粋となっておりますので、6月の一般質問の全内容は私のホームページ内の「福山市議会一般質問」のページにて映像をぜひご覧ください。

### 1 放課後児童クラブの支援員への研修体制について

**Q** 発達障害と診断を受けた子ども達や、グレーゾーンの子どもの放課後児童クラブを利用しているケースが多々あります。その中で、支援員の対応が適切でない場合もあると聞いています。これからのニーズに合わせて、支援員の研修体制が急務だと感じています。市教委との連携体制を構築し、合同での研修体制を作り上げていくことはいかがでしょうか？（一部抜粋）

**A** 発達に課題のある児童の利用も増えており、放課後児童クラブの支援員の実践的な対応力の向上が課題である。今後、学校との連携を深め、研修等の充実を図る中で、支援員の資質の向上に努めていく。（一部抜粋）

### 2 発達障害に対する医療機関受診の待ち期間の短縮化について

**Q** 就学後に発達課題が顕在化してくる子どもに医療機関による支援が必要な場合、こども発達支援センターでは、現在、就学前を主な担当領域としているため、県立の若草園へ受診予約を取ることになりますが、現在の受診待ち期間は、場合によっては半年以上要し、かなり長い時間がかかっている現状があります。子どもにとって、医療機関受診のために半年間もの待ち期間というのはあまりにも長く、二次障害が起きるリスクもあり、子どもの人生を大きく変えてしまう可能性もあると感じます。そこで、今後、就学後の支援体制の強化をしていくことはいかがでしょうか？（一部抜粋）

**A** 支援を必要とされるご家族の思いに立って、これまで以上に地域の医療機関や、県立福山若草園との連携を図る中で、発達に課題のある児童の支援に努めていく。（一部抜粋）

### 3 発達障害のある子ども達への連携体制の構築について

**Q** 子ども達への支援の質を上げていくにあたり、教育現場だけでなく、医療や福祉からの協力も必要であると感じます。福山市医師会からも、就学後や就労への課題に向けた医療・福祉・教育分野の連携を深める地域支援ネットワーク構築への要望を伺っています。課題の大きくなる就学後や就労に対する、医療の観点、保健福祉の観点、教育の観点を含めた連携会議を展開していくことはいかがでしょうか？（一部抜粋）

**A** 就学後の課題等に対し、医療・福祉・教育分野が連携した地域支援ネットワークを構築するなど、相互の連携が深まるよう取り組んでいく。（一部抜粋）

### 4 特別支援教育へのICTの活用について

**Q** 発達障害のある子ども達は、ICT機器を使った学習に高い効果があると言われています。実際に、早期にこのようなプログラムを導入することにより、症状が改善される例も沢山あります。教育効果の高い特別支援学級に早期に導入することを検討することはいかがでしょうか？（一部抜粋）

**A** ICT機器は特別な支援を必要とする児童生徒に対して、学習や生活の困難を改善し、指導の効果を高めることができると捉えている。コミュニケーションに係る指導を効果的に進めるために、通級指導教室へタブレットの導入を検討している。また特別支援学級においても、一人ひとりの児童生徒の状況に応じて活用していく。（一部抜粋）

## 「日々是好日」

政治家としての初心を忘れないために、更に気を引き締めて活動していく為に、野上町、木之庄町、水呑町にて定期的に辻立ちをさせていただいています。

先日、辻立ち中にお散歩中のご高齢の女性の方からご相談をいただきました。

辻立ち中は、普段なかなか接することができない方々と接することができたり、気軽にお声をかけていただけて、大変有り難いです。

もちろん全てのご相談を解決できる訳ではありませんし、解決に時間を要することもあります。こうやって日々の暮らしの中で、今困ってらっしゃることを直接お顔を拝見しながらお聞かせいただけ、大変勉強になります。



生活困窮世帯の子どもに対する『学習支援と地域づくり』フォーラム



埼玉県、栃木県、愛知県へ、ICT化に向けた行政視察。



「自助と共助が大切である！」と消防隊員の方に教えて頂いた防災訓練



今年も、ふくやまマラソンに参加。275人中62位でゴール！



子ども達への支援への課題を中心に提言・要望した予算特別委員会



市内小学校での、ICT機器を使った公開授業を視察



様々な取り組みをされている市内中学校の授業を視察



「中心市街地の活性化策」などを学ぶ為、青森県八戸市と北海道函館市へ



福山市教育委員会主催の福山教育フォーラムへ参加

まずは皆様のお悩み・お困りごとをお聞かせ頂いております。また、ご希望の方は座談会も開催致しております。老若男女問わずお一人でも大丈夫ですよ。皆さまのお声をぜひお聞かせ下さい。お待ちしております。

### ふくやま市議会を見よう

### インターネット議会中継

福山市議会 映像配信 検索

インターネットが利用できる環境であれば、公開中の映像をいつでもご覧いただけますのでぜひご活用ください。ライブ中継及び録画放送を行っています。

☎ 電話 080-2889-4125

📠 Fax 084-993-4034

✉ mail kidakohei.fukuyama@gmail.com

🌐 HP http://kidakohei.com

子ども達の未来のために、動き続けます！

facebook

きだこうへい

検索

(2017年7月1日付 山陽新聞 掲載)

**その後** 今年度以降、3ヶ年計画で全市の小中学校のパソコンルームのパソコンを、タブレットPCに切り替えて整備をしていく計画決定となり、**特別支援学級へのタブレットPCの導入と活用が実現できる事になりました！**

昨年度からずっと各種委員会や議会で市へ要望してきたことが実現されることになり、子ども達により質の高い教育環境を提供できるようになったことが何よりも嬉しく感じています。

